

平成 29 年度 広島県立大柿高等学校入学者選抜（Ⅰ）実施要項

広島県立大柿高等学校（全日制）
〒737-2213 広島県江田郡大柿町大原 1118-1 電話（0823）57-2055
URL <http://www.ogaki-h.hiroshima-c.ed.jp>

1 選抜の趣旨

入学者の選抜は、平成 29 年度広島県立高等学校入学者選抜の基本方針、平成 29 年度広島県公立高等学校入学者選抜実施要項及びこの実施要項に定めるところにより、本校の教育を受けるに足る能力・適性等を判定して行うものとする。

2 課程、学科及び定員

| 課程 | 学科 | 定員 |
|-----|-----|----------------------|
| 全日制 | 普通科 | 12 人（入学定員 40 人の 30%） |

3 通学区域及び全国募集

- 通学区域は広島県一円とする。（広島県立高等学校学則第 13 条により就学することができる者と認められる者であること。）
- 特定校として全国から募集を行う。

4 学科の目標及び教育課程

- 学科の目標
学校教育法第 50 条及び第 51 条の規定に従い、高度な普通教育を行う。
- 教育課程
第 1 学年は基礎的な内容を学習する。第 2 学年からは、各自の進路・適性に合わせ選択科目から履修する。

5 出願資格（推薦基準）

平成 29 年 3 月に中学校を卒業する見込みの者で、次の条件を満たし、中学校長の推薦を受けた者とする。

- 本校を志望する動機・理由が明白かつ適切であること。
- 本校に対する適性、興味・関心及び学習意欲を有すること。
- 学習成績が良好であること。

6 出願

- 方式
ア 5 の出願資格（推薦基準）に該当する者が出願できる。
イ 志願者は、公立の二つ以上の高等学校、課程、学科・コースを併願することができない。また、連携型中高一貫教育に関する選抜及び併設型高等学校入学者選抜との併願もできない。
- 期間
平成 29 年 1 月 20 日（金）から 1 月 25 日（水）正午まで
持参による受付時間は、9 時から 16 時まで。ただし、最終日は正午までとする。
郵便により提出する場合には、受検票及び志願者名簿 1 部を返送するための封筒（必要な料金分の郵便切手を貼ること。）を同封の上、簡易書留郵便等により平成 29 年 1 月 24 日（火）までに必着するよう提出すること。また、中学校長は郵送後、電話により速やかに本校校長に郵送した旨の連絡を行うこと。
- 手続
ア 志願者
a 志願者は、次の①、②及び④の書類に必要事項を記入し、①から④までの書類等を中学校長を經由して本校校長に提出すること。
① 入学願書(様式第 1 号)
② 入学者選抜願(様式第 2 号)及び受検票(様式第 3 号)
③ 入学者選抜料 (2,200 円)
入学者選抜料は納付書により納付する。入学者選抜願（様式第 2 号）に入学者選抜料領収控（領収印のあるもの）を貼る。
④ 志望理由書（様式第 6 号）
代筆による志望理由書の記入を必要とする志願者については、代筆により記入することができる。ただし、その場合、代筆者氏名及び代筆により記入した理由を明記すること。
b 志願者で、受検にあたって特別措置を希望する者については、入学者選抜に関する特別措置願（様式第 4 号）を入学願書に添付すること。
イ 中学校長
a 中学校長は、次の①から⑨までの書類等を（2）の期間内に、本校校長に提出する。
なお、提出にあたっては、志願者の提出した①及び②の書類の記載事項等に誤りがないことを確認するとともに、④の書類については、志願者の志望理由の内容について、志願者の意思を確認すること。

- 入学願書(様式第 1 号)
 - 入学者選抜願(様式第 2 号)及び受検票(様式第 3 号)
（入学者選抜願（様式第 2 号）に入学者選抜料領収控（領収印のあるもの）が貼り付けられていることを確認すること。）
 - 推薦書（様式第 5 号）
 - 志望理由書（様式第 6 号）
 - 学校教育法施行規則第 78 条の規定による志願者の調査書（様式第 7 号）
 - 第 3 学年の全学級の評定（成績評点）一覧表（様式第 9 号）… 1 部
 - 評定(成績評点)集計表（様式第 11 号）… 1 部
 - 志願者名簿（様式第 13 号）… 2 部
 - その他、本校校長が必要と認めた書類
- 県外等からの出願
平成 29 年度広島県公立高等学校入学者選抜実施要項（P21～P22）に定めるところにより、所定の手続等を行わなければならない。

7 選抜

- 方針
選抜は、「平成 29 年度広島県立高等学校入学者選抜の基本方針」に基づき行うものとする。
- 実施項目
志願者全員に対して小論文及び面接を実施する。
- 実施期日、時間割等

| 2 月 3 日（金） | |
|------------|------------|
| 集 合 | ～ 9：00 |
| 諸注意・会場移動 | 9：00～ 9：20 |
| 小論文 | 9：30～10：20 |
| 面 接 | 10：40～ |

- 実施場所
広島県立大柿高等学校
- 志願者心得
ア 9 時 00 分までに、本校の所定の場所に集合して指示を待つこと。
イ 携行品
検査場内の各自の席には、受検票、鉛筆（シャープペンシルは不可）、鉛筆削り、消しゴム、定規（三角定規、分度器のついたものは不可）、時計（計算機能又は英和英機能付きのもの等は不可）のほかは携行できない。また、これらについても、検査問題の解答上有利と考えられるものは使用できない。
また、携帯電話などの通信機器を検査場内に持ち込むことはできない。
万一、検査開始後に、検査場内に携帯電話など持込を認められていないものを持ち込んでいることが発覚した場合には不正行為とみなす。

8 合格者の決定

推薦書、志望理由書、調査書、小論文及び面接等の結果によって総合的に判断して、本校校長が決定する。

9 選抜結果の通知及び入学の確約

- 本校校長は、選抜の結果について、平成 29 年 2 月 8 日（水）に、選考結果通知書（様式第 14 号）により中学校長に通知し、入学許可内定通知書（様式第 15 号）により中学校長を經由して入学許可内定者本人に通知する。ただし、合格者の発表は、選抜（Ⅱ）の合格者とともに、平成 29 年 3 月 14 日（火）に行う。
- 入学許可内定者は、入学確約書（様式第 16 号）を中学校長に提出し、中学校長は記載内容を確認の上、平成 29 年 2 月 10 日（金）正午までに、本校校長に提出しなければならない。
なお、この日時までに提出がない場合は、入学の意思がないものとして取り扱うものとする。
- 入学確約書を提出した者は、他の高等学校の学科・コースに出願してはならない。他の高等学校の学科・コースに出願したことが判明した場合は、入学許可の内定を取り消すものとする。

10 その他

選抜の結果、入学許可内定者とならなかった者が、選抜（Ⅱ）、帰国生徒等の特別入学に関する選抜又は選抜（Ⅲ）を受検する場合は、改めて所定の手続をしなければならない。